

大雨や台風等による災害にご注意ください

初夏から秋にかけて、梅雨前線や台風の影響による自然災害が発生しやすい季節です。ハザードマップによる自宅周辺の災害リスクの確認やとるべき行動の確認をお願いします。

気象庁が発表する気象情報や市が発令する避難情報を理解し、警戒レベルに応じた避難行動をとりましょう

気象状況	気象情報 (気象庁等の情報)	キキクル 災害切迫(黒) 警戒レベル5相当情報	市が発令する 避難情報	住民がとるべき行動	警戒 レベル
数十年に一度 の大雨	大雨特別警報 (浸水害・土砂災害)		緊急安全確保 ※必ず発令される 情報ではない	命の危険 直ちに安全確保! ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等してください。	5
～警戒レベル4までに必ず避難～					
	土砂災害警戒情報	危険(紫) 警戒レベル4相当情報	避難指示	危険な場所にいる住民の方は 全員避難を開始	4
大雨の数時間～ 2時間程度前	大雨警報 (浸水害・土砂災害※) 洪水警報	警戒(赤) 警戒レベル3相当情報	高齢者等避難	危険な場所から 高齢者等は避難 ・高齢者等以外の避難に時間がかかる方もこの時点で避難を開始。対象者以外もすぐに避難ができるよう備えてください。	3
※夜間～早期に大雨警報(土砂災害)に切り替わる可能性が高い注意報は、高齢者等は危険な場所からの避難が必要とされる警戒レベル3に相当します。 ※避難指示等が発令されていなくても、キキクル(危険度分布)や河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。					

(気象庁「段階的に発表される防災気象情報と対応する行動」を加工して作成)

土砂災害対策 ～6月は土砂災害防止月間です～

がけ崩れや土石流、地すべりなどによる土砂災害発生危険性が高まると、徳島県と気象庁の共同で「土砂災害警戒情報」が発表されます。「土砂災害警戒情報」が発表された場合、土砂災害警戒区域等の危険な場所にいる住民の方は、速やかに避難行動を開始してください。

土砂災害の恐れがある地区を確認!



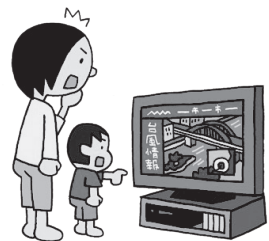
小松島市ハザードマップWeb版

土砂災害の恐れがある「土砂災害(特別)警戒区域」はハザードマップや県のホームページで確認できます。

徳島県水防・砂防情報マップ で検索

雨が降り始めたら気象情報に注意!

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、雨が降り出したら避難行動を確認し、いつでも避難できるように準備しておきましょう。
市が発令する避難情報等にも注意をしてください。



早めの避難行動を心がけましょう!

大雨が降りそうな時、夜間に大雨が予想される場合は、高齢者の方や避難に時間のかかる方は、早めに避難を開始しましょう。緊急時に避難する避難先は様々です。市が指定する「指定避難所(P6掲載)」以外にも、在宅避難や安全な親戚・知人宅への避難(分散避難)も、事前に検討しておきましょう。



やむを得ない場合は垂直避難を!

浸水等で避難が困難な場合は、頑丈な建物の2階以上や、家の中でより安全な場所(崖から離れた部屋や2階など)に移動しましょう。

2階以上の
斜面と反対側の
部屋へ避難!



☎ お問い合わせ先